



県民だより 増刊号



さわやかで健康に暮らす



生き生きと生涯を通じて学ぶ



うるおいに満ちた余暇を楽しむ



さまざまなお出合いにときめく



地球や身近な環境を守る



快適な居住環境に住む



職場や社会ではつらつと働く



健やかに子どもを育てる



心豊かな地域で安らぐ

21世紀に向け

とちぎ新時代創造計画 二期計画を策定

「希望と活気にみちた心豊かなふるさと」とちぎ新時代「の創造」を基本目標として、心豊かな県民生活の実現と多彩で個性豊かな県土づくりをめざします。

「とちぎ新時代」の

実現をめざして



いよいよ21世紀まであと五年。これからの一年一年は新しい世紀における「とちぎ新時代」の実現に向け、本県が大きく飛躍していく準備のための大切な期間です。

私は、これまで一歩一歩築き上げてきた成果を踏まえ、改めて次の世代のために「のこしたいもの」「は何か、創りたいもの」「は何かをよく考え、21世紀への橋渡しとしての役割を担う」とちぎ新時代創造計画三期計画」を策定しました。

この計画は、今の子どもたちが社会の中心核となって活躍している21世紀を展望しながら、平成8年度を初年度、平成12年度を目標年次とする五か年計画です。

これからは、厳しい経済環境の中で、少子化や高齢化が一層進展するなど、心豊かなふるさと、「とちぎ」の創造に向けた道は必ずしも平坦ではありませんが、この計画を県民の皆さまと共に推進し、県民と県政との共同作品として、このすばらしいふるさとをさらに魅力あふれるものとして創りあげていきたいと考えています。

県民の皆さまのより一層のご支援とご協力をお願いいたします。

栃木県知事 渡辺文雄



臨時増刊号

平成8年2月4日(日)発行
通算第67号

編集/発行 栃木県企画部広報課

〒320宇都宮市埴田1-1-20
☎028-623-2192 FAX028-623-2160

■平成7年12月1日現在 栃木県人口・世帯数
人口 1,986,718人 世帯数626,583世帯
(男988,665人 女998,053人)

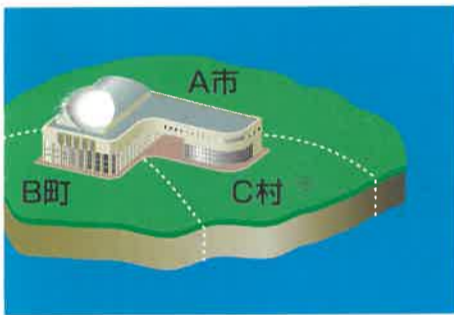


本県の緑豊かな自然を大切にしながら、居住環境の整備、交通ネットワークの整備、災害に強い地域づくり、個性豊かなふるさとづくりの推進などを図り、快適で安全に暮らしていける“とちぎ”づくりをめざします。

快適で安全な環境づくり



極限運動体験プラザの整備イメージ



- ⑤ 個性ある高校づくり
新しいタイプの学科や単位制高校の導入など個性ある高校づくりの推進
- ④ 県民ひとりスポーツの推進
県立スポーツ施設の整備や市町村施設整備への支援、スポーツ大会の開催や情報の提供
- ③ いきいき栃木っ子3あい運動の推進
「学びあい、喜びあい、はげましあおう」をスローガンとする教育運動の推進
- ② 生涯学習県民カレッジの開設
多様な学習機会の提供、情報提供・相談の実施、社会参加活動への支援
- ① なす学びの森の整備
青少年教育と生涯学習のための拠点施設の整備（那須青年の家の再編整備）



教育、文化、スポーツの振興、国際交流の推進などを図り、生涯を通じて、生き生きと学び、うらおいと活力を持って暮らしていける“とちぎ”づくりをめざします。

明日をひろく人づくり



日光杉並木街道



健康マラソン大会

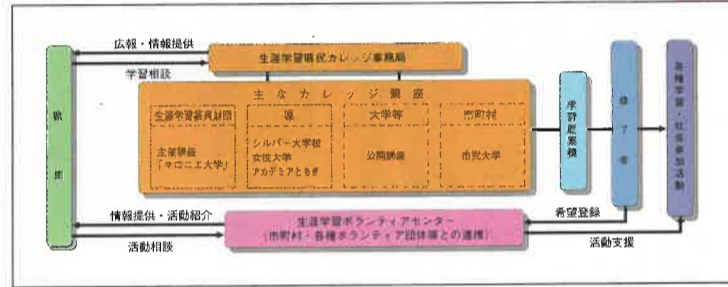


世代や国を越えた交流



個性を生かす学校教育

生涯学習県民カレッジ



- ⑥ とちぎ文化の振興
文化活動への支援、コンセル・マロニエ21の実施、郷土文化遺産の保全・活用
- ⑦ 世界に誇る日光杉並木街道の保護
保護用地公有地化の推進、バイパス建設の推進、保護のためのシステムづくり
- ⑧ 青少年センターの整備
青少年の健全育成と社会参加活動を促進するための活動拠点施設の整備
- ⑨ 国際交流拠点施設の整備
国際化に対応した人づくり、地域づくりや国際交流・協力活動のための拠点施設の整備

造計画 三期計画

- ⑩ 子どもの森の整備
自然環境を生かした子どもたちのための遊び場空間の整備支援
- ⑨ 子ども総合科学館の拡充整備
参加体験型の展示や動く展示を取り入れた自然系展示施設と河川公園の一体的整備
- ⑧ すくすく子育て支援
母子保健医療対策や保育サービスの充実、子育て支援センターの整備
- ⑦ 県民健康づくりの推進
健康づくりセンターの活用、健康づくり実践活動や成人病対策の推進
- ⑥ 総合リハビリテーションシステムの推進
総合リハビリテーションセンターの整備、地域リハビリテーションシステムの確立
- ⑤ 生きがいづくりセンターの整備、シルバー大学校北校の整備
- ④ とちぎ健康と生きがいの森の整備
県民の健康と生きがいづくりを支援する総合的、中核的な拠点施設の整備
- ③ ホームヘルプなどの在宅サービスや特別養護老人ホームなどの施設サービスの充実
- ② 高齢者や障害者にやさしい住まいづくりの推進
公営住宅の建設・改善、シルバーハウジングプロジェクトの推進
- ① 福祉活動・交流拠点の整備
総合福祉プラザの整備、福祉のまちづくりモデルゾーンの整備検討



福祉サービスの充実や子育て環境づくり、健康づくりの推進などを図り、住み慣れた地域社会で、健康で生きがいを持って、安心して暮らしていける“とちぎ”づくりをめざします。

明るく幸せな社会づくり



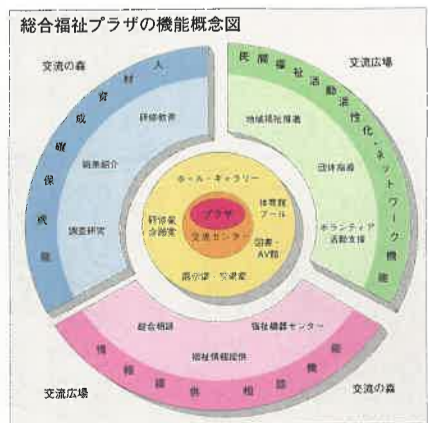
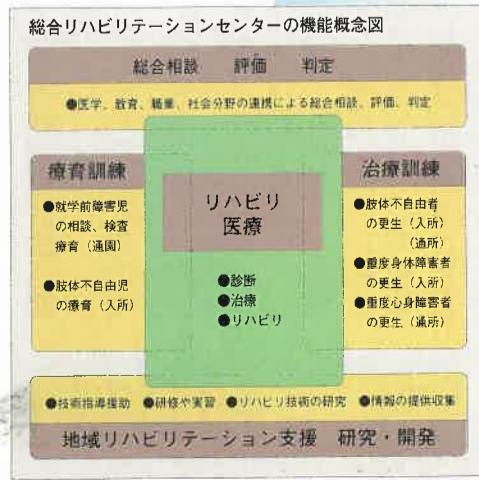
子どもの森の整備イメージ



とちぎ健康と生きがいの森の整備イメージ

- ⑫ 障害者の社会参加の促進
ひとにやさしいまちづくりの推進、在宅保健福祉サービスの充実、社会参加と交流の促進
- ⑪ 健康・医療・福祉を支える人材の養成確保
人材の養成確保と資質の向上、定着と就業の促進
- ⑩ 県立がんセンターの拡充
増床整備、診療科目の増設、研究部門の充実
- ⑨ 男女共同参画社会づくりの推進
とちぎ女性センターの活用、各種ネットワークの確立

とちぎ女性センター



5か年の重点事業

- 1 災害に強い地域づくりの推進
大規模災害等に対応できる防災体制の整備、地域防災の充実、防災まちづくりの推進
- 2 地域衛星通信ネットワークの整備
通信衛星を利用した情報提供ネットワークや防災行政情報通信ネットワークの整備
- 3 とちぎの交通安全の推進
極限運転体験プラザの整備、歩道や道路照明など交通安全施設の整備
- 4 快適で活力ある都市づくり
魅力ある都心空間づくり、良好な住環境の整備や住宅地の供給、拠点市街地の整備
- 5 緑あふれる公園づくり
大規模公園やテーマを持った公園の整備、全国都市緑化フェアの開催
- 6 なかがわ水遊園の整備
おもしろ魚館、水をテーマとした公園、水産関連施設の整備
- 7 環境にやさしいとちぎづくり
環境学習の充実、環境にやさしい社会づくりに向けた計画の策定
- 8 リサイクル社会とちぎの推進
ごみの減量化・再生利用、処理施設などの整備、下水汚泥などの資源化の推進
- 9 産業廃棄物処理対策の充実
産業廃棄物の減量化・再資源化の推進、処理施設の設置促進
- 10 全県域下水道化の推進
二〇〇〇年までに県民の2人に1人の利用が可能となる下水道の整備
- 11 海と空と陸を結びあみづくり
北関東自動車道の整備、東北縦貫自動車道の6車線化、広域幹線道路の整備
- 12 地域の交流と活性化を支えるみちづくり
県内主要都市から宇都宮まで60分、県内各地から高速交通幹線まで30分で結ぶ道路の整備



宇都宮市相生地区市街地再開発事業の整備イメージ



北関東自動車道壬生ICの整備イメージ



戦場ヶ原湿原



多自然型川づくりのイメージ



下水道施設の組み合わせ整備イメージ



おもしろ魚館の整備イメージ

広域交流施設の整備イメージ

- 13 ゆとりと憩いのみちづくり
憩い、ふれあい、祭りなど多彩な活動の場を提供する「人」が主役のみちづくりの推進
- 14 奥日光の自然環境保全対策の推進
戦場ヶ原湿原などの自然環境の保全、自然公園利用施設の整備、湯の湖などの水質保全の推進
- 15 自然ふれあいと地域のみどりづくりの推進
自然とのふれあい活動、全国育樹祭の開催、森のミュージアム構想の推進
- 16 ふれあいのある清らかな水辺づくり
河川公園や親水水路の整備、多自然型の川づくり、河川の浄化対策の推進
- 17 暮らしを守る川づくり
県土の保全と水資源の確保を図る河川、砂防事業や多目的ダム建設の推進
- 18 個性豊かなふるさとづくりの推進
地域の活力や自然、歴史、文化などを生かした個性的な地域づくりの推進
- 19 連携と交流による地域づくりの推進
複数の市町村が共同で取り組むソフト事業や広域交流施設整備事業への支援
- 20 ふるさとルネッサンスの推進
個性豊かな暮らしづくり活動の推進、快適で美しい農村環境の整備
- 21 いきいき中山間地域づくりの推進
地域を担う人づくり、生活環境の整備、就業所得機会の確保、都市との交流促進

とちぎ新時代創

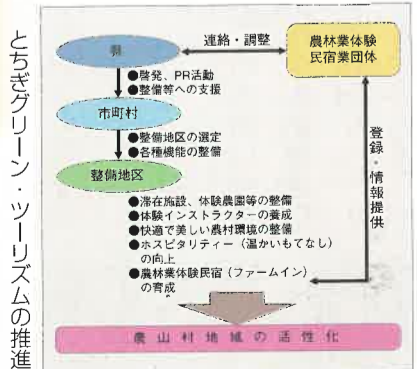
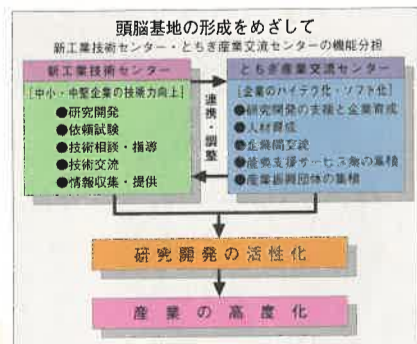
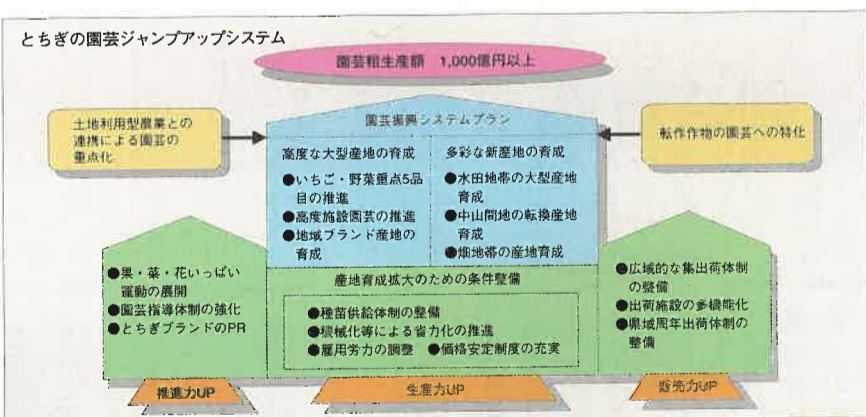


本県の持つ有利な地理的条件やさまざまな資源を生かしながら、産業基盤の整備や経営力、技術力の強化、人材育成など産業の振興を図り、はつらつと暮らしていける「とちぎ」づくりをめざします。

豊かな生活の基礎づくり

5か年の重点事業

- 1 優れた農業経営体の育成
認定農業者への支援、経営体への農地の利用集積、多様な担い手の育成確保
- 2 とちぎの園芸ジャンプアップ
園芸作物粗生産額一〇〇億円以上をめざす園芸作物の生産拡大、高品質・高収益な園芸産地の育成
- 3 生産性を高める農業基盤の整備
大区画圃場、農道網、かんがい排水施設、米麦乾燥調製施設、飼料生産基盤などの整備
- 4 未来を開く農業先端技術の開発普及
新品種や新技術の開発普及、試験研究体制の整備
- 5 全県フラワーパーク化の推進
花の普及促進活動の展開、ジャパンフラワーフェスティバルの開催
- 6 とちぎ流域林業生産体制の確立
木材の安定供給体制や加工体制などの整備、21世紀林業創造の森の整備
- 7 産業の高度化を支援する中核施設の整備充実
新工業技術センター、とちぎ産業交流センターなどの整備
- 8 起業化や中小・中堅企業の新分野進出のための環境整備
ベンチャーキャピタル制度やインキュベーター機能の整備、新たな企業展開への支援
- 9 経済環境の変化に対応した産業基盤の整備
生産、物流、産業支援などの機能を持った産業団地の整備



木材コンビナートの整備イメージ



産業技術大学の整備イメージ

- 10 活力ある商業地域の形成
人材育成、経営診断・指導、魅力ある個店づくり、商業地域の基盤整備などの推進
- 11 「観光とちぎ」のフレッシュアップと個性豊かなリゾートの振興
「日光」、「那須」の活性化、観光情報システムの整備、リゾート地の整備
- 12 とちぎグリーン・ツーリズムの推進
多様な余暇ニーズに対応するための農林業体験施設、滞在施設などの整備
- 13 とちぎの人材確保と雇用の安定
雇用情報提供事業、人材確保・就職支援事業などの推進
- 14 技術の進展に対応した高度技能者の養成
産業技術大学の充実、県北地域の高等産業技術学校の整備

多彩で個性豊かな県土づくりをめざして

県内に5つのゾーンを設定し、県土づくりの基本戦略である「北関東クロスコリドール構想」に基づく特色ある地域づくりを推進していきます。



那須高原ゾーン

～のびやかな創意に弾む地域

産業の集積に加え、ライフスタイルの多様化を背景としたさまざまな余暇レクリエーション機能の充実を図るほか、拠点整備による個性的な都市機能の創出を図ります。



那珂川緑と清流ゾーン

～おだやかな未来に拓く地域

従来からの基幹産業である農林業や特色ある地場産業の高度化を図るとともに、人間性豊かな定住機能や観光・レクリエーション機能の充実を図ります。



日光コスモゾーン

～さわやかな希望に萌える地域

世界に比類のない恵まれた地域資源をさらに生かして、余暇の増大や価値観の多様化に対応した国際的な観光・リゾート地域、ふるさと交流地域としての熟成を図ります。



宇都宮テクノポリスゾーン

～あざやかな活気に躍る地域

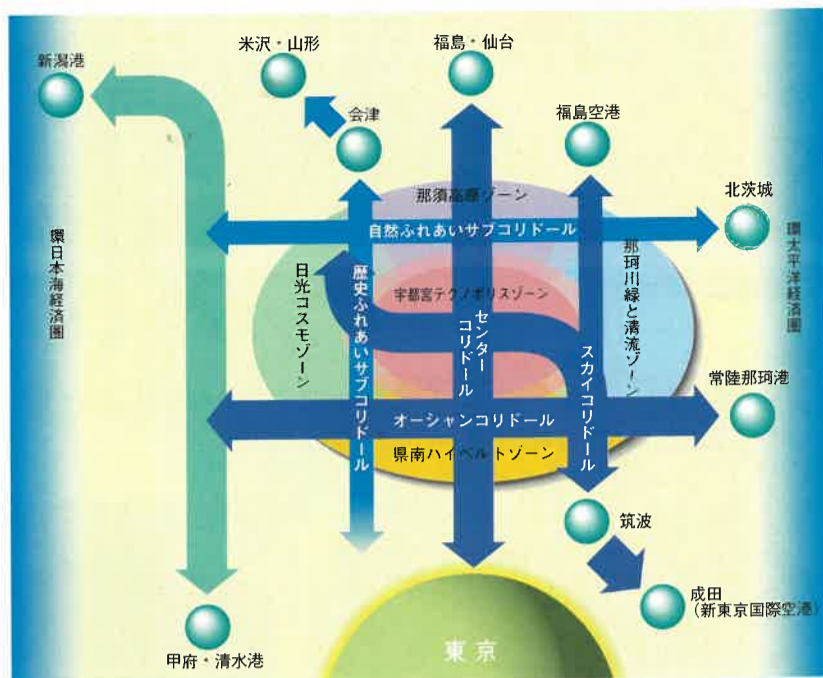
各都市の連携を強化することにより、高度情報、学術研究、人材育成、業務中枢機能などのより高次の都市機能の集積を図ります。



県南ハイベルトゾーン

～しなやかな自由に映える地域

交通ネットワーク機能の強化により、各都市間の連携を一層進めながら、それぞれの特性や機能を生かした個性豊かな都市群の形成を図ります。



コリドールの形成

新たな国土軸や地域連携軸の骨格となる交通軸を中心に、人、物、情報、技術、産業、文化などの交流が躍動的に展開され、これらを通して有機的な連携が図られるよう、「センター」、「オーシャン」、「スカイ」の3つのコリドール（地域の連なり）を形成していきます。

コリドールネットワーク

3つのコリドールを連結し、自然や歴史、地域文化とのふれあいを通じた連携・交流の一層の拡大を図るため、「自然ふれあい」と「歴史ふれあい」の2つのサブコリドールを形成していきます。

クロスコリドール効果

これらのコリドールが交差（クロス）することにより、県内全域に幅広い交流が生じ、新たな価値や単独の地域では得られない推進力が生み出され、特色ある地域の発展可能性が限りなく拡大していきます。

北関東クロスコリドール構想 ～県土づくりの基本戦略～

創造計画プラス1

地方分権の推進

個性豊かで活力に満ちた地域社会の実現をめざして、地方公共団体が長年にわたり要望してきた「地方分権推進法」が成立し、地方分権の実現に向けて新たな一歩が踏み出されました。
住民に身近な行政は、できる限り地域住民に身近な地方公共団体が、自らの創意と工夫に基づいて主体的に展開すべきであるとの観点から、地方分権が着実に推進されるよう取り組んでいきます。

首都機能移転への取組

東京一極集中の是正や災害に対する危機管理といった観点から、首都機能を移転し、都市と自然環境が調和した新首都を建設していただくこととする検討が進められています。
広大な平地と豊かな自然に恵まれた本県の那須地域であれば、我が国がめざしている日本の新しい首都にふさわしい風格のある都市が創造できると考えています。
このため、県は、県民の皆さまと共に首都機能移転への取組を進めていきます。
”栃木県、人と自然が共生する新しい首都の創造にふさわしい空間“

この計画についてのお問い合わせは、
栃木県企画部企画調整課へ
宇都宮市埴田一 一〇〇
Tel 〇二八(六三三)二二〇六
Fax 〇二八(六三三)二二〇七